

全従業員の賃上げを実施したのは1/4

## 当地域の6割が賃上げを実施できず

- ★ 「当面の経営上の問題点（複数回答）」について、1位が「需要の停滞」の151社。2位が「原材料価格の上昇」の59社。「ニーズの変化への対応」と「人材育成・確保」が57社で3位。
- ★ 「今年に入って従業員の賃上げを行いましたか？」について、60.6%（137社）が「賃上げをしていない」と回答。一方「全従業員を上げた」と回答したのが24.8%（56社）、「正社員のみ上げた」が11.9%（27社）で「パート・アルバイトのみ上げた」が2.7%（6社）
- ★ 「中国横断道尾道松江線全線開通が三次市にもたらす経済効果」について、「プラスの影響がある」と回答したのが29.6%（68社）と「マイナスの影響がある」の5.2%（12社）を大きく上回る。しかしながら、「影響はない」との回答もほぼ同数の28.3%（65社）。

平成27年4～6月期 三次商工会議所管内（旧三次市）景況調査【概要】

### 三次商工会議所

平成27年7月に実施した第101回三次商工会議所管内（旧三次市）景況調査の結果は次のとおり。

本調査は、三次商工会議所管内（旧三次市）の企業を対象に四半期ごとに実施するもので今回が101回目。

市内の500事業所を抽出し、集計企業数は234社（小売業71社、卸売業28社、製造業33社、建設業56社、運輸・交通業17社、観光・サービス業29社）で回収率は46.8%。

#### 【概況】

今期（4～6月）の調査結果を見ると、自分の事業所の状況をどう見ているかを示す業況DIは、全業種平均で▲25.4と、3ヶ月前の前回調査から1.8ポイント悪化した。業況が「かなり好転」と答えた事業所が全体の0.4%、「やや好転」が16.4%で、逆に「やや悪化」が31.9%、「かなり悪化」が10.3%だった。売上DIは▲25.7から▲25.4とほぼ横ばい。採算DIも▲28.3から▲28.4と同じくほぼ横ばい。原材料（商品）仕入価格は若干上昇傾向の38.6。過去の同時期と比べてみると、ほとんどが悪化傾向を示していた時期にも関わらず、今期は業況・売上・採算ともほぼ横ばいと、持ち堪えた印象がある。また、先行き見通しについても、マイナス幅が縮小するとみるなど明るい兆しもあるが、業種別で最も悪かったのが小売業（業況▲40.8、売上▲37.5、採算▲32.4）というのを見ても分かるように、個人消費の動向が今後の景気回復で大きなポイントになる。

今回事業所に対し、「今年に入って従業員の賃上げを行いましたか？」について尋ねたところ、「全従業員を上げた」と回答した割合は24.8%（56社）、「正社員のみを上げた」は11.9%（27社）で「パート・アルバイトのみを上げた」が2.7%（6社）と、何らかの賃上げを実施した割合は4割弱の39.4%（89社）。一方、「賃上げをしていない」と回答した事業所は60.6%（137社）に上る。大企業や都市部の中小企業では賃上げの動きが広がっているが、中小・零細企業が大多数を占める当地域においては、賃上げを見送る事業所が多いという結果となった。

※ DI値（景況判断指数）について

DI値は、業況・売上・採算などの各項目についての、判断の状況を示す。

ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものでなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりの意味する。

業況DI	(好転割合) — (悪化割合)
売上DI	(増加割合) — (減少割合)
採算DI	(好転割合) — (悪化割合)

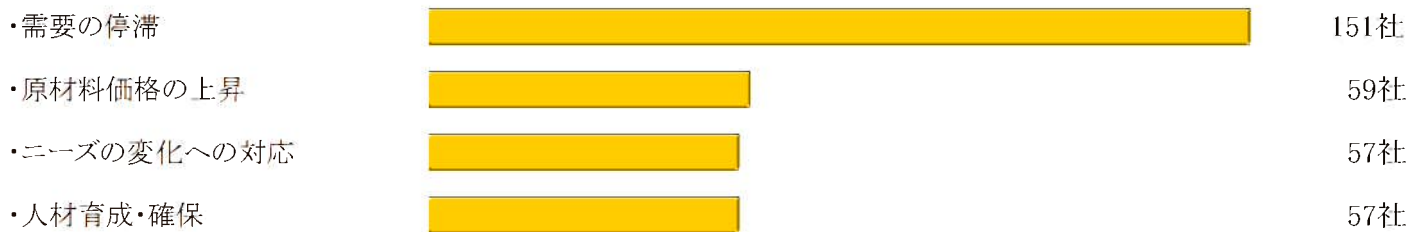
**業況**は、全業種合計で今期▲25.4。業種別では、小売業と建設業を除く4業種で改善。特に、卸売業（▲37.9→▲10.7）、観光・サービス業（▲40.7→▲14.8）が20ポイント以上の大幅改善。

**売上**は、全業種合計で今期▲25.4。業種別では、卸売業、製造業、観光・サービス業の3業種で改善。卸売業（▲34.5→▲10.7）、製造業（▲31.3→▲9.1）、観光・サービス業（▲39.3→▲14.3）が20ポイント以上の改善。主な要因としては「季節的な増加」と「企業（経営）努力」

**原材料（商品）仕入価格**は、全業種合計で今期38.6。ここ1年、少しずつではあるが低下していたものが、ここにきて小休止。来期見通しは33.6と今後の大幅な低下は期待できない。

**採算**は、全業種合計で今期▲28.4。業種別では、売上同様、卸売業、製造業、観光・サービス業の3業種で改善。好転理由の7割は「売上の増加」。

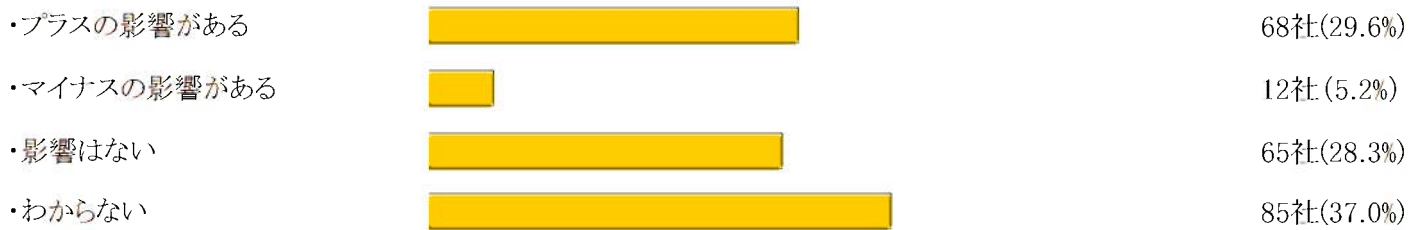
【当面の経営上の問題点】(上位三項目・複数回答)



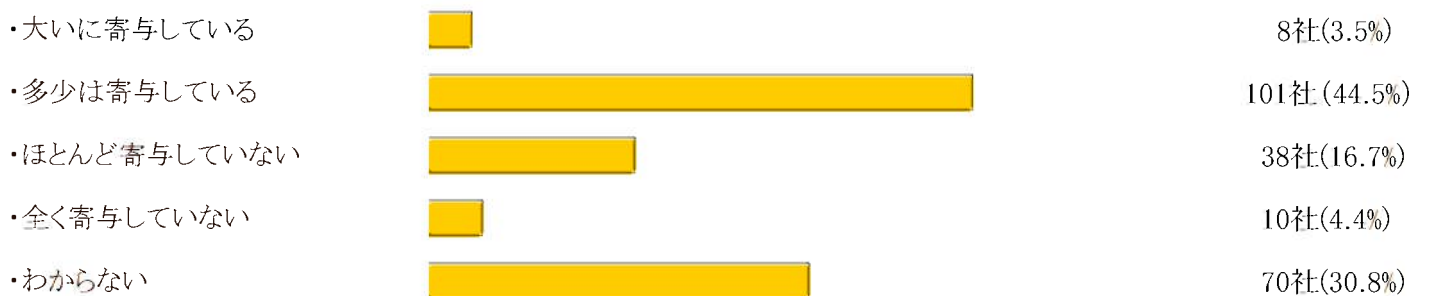
【今年に入って従業員の賃上げを行いましたか？】



【「中国横断自動車道尾道松江線」(中国やまなみ街道)が今年3月末に開通しましたが、  
全線開通が三次市にもたらす経済的効果は？】



【中国やまなみ街道全線開通とともに、三次市農業交流連携拠点施設(トレッタみよし)がオープンして賑わっています、三次市の交流人口拡大(観光客増)に寄与していると思いますか？】



※百分率は有効回答数を分母として算出

【業況DI】

	前期に比べ	来期見通し
全業種	▲ 25.4	▲ 15.6
小売業	▲ 40.8	▲ 27.1
卸売業	▲ 10.7	▲ 7.1
製造業	▲ 15.2	3.0
建設業	▲ 26.8	▲ 26.8
運輸・交通	▲ 17.6	▲ 5.9
サービス業	▲ 14.8	0.0

(好転割合－悪化割合)

【売上DI】

	前期に比べ	来期見通し
全業種	▲ 25.4	▲ 16.9
小売業	▲ 35.7	▲ 24.3
卸売業	▲ 10.7	▲ 10.7
製造業	▲ 9.1	6.1
建設業	▲ 33.9	▲ 36.4
運輸・交通	▲ 29.4	▲ 29.4
サービス業	▲ 14.3	14.3

(増加割合－減少割合)

【採算(営業利益)DI】

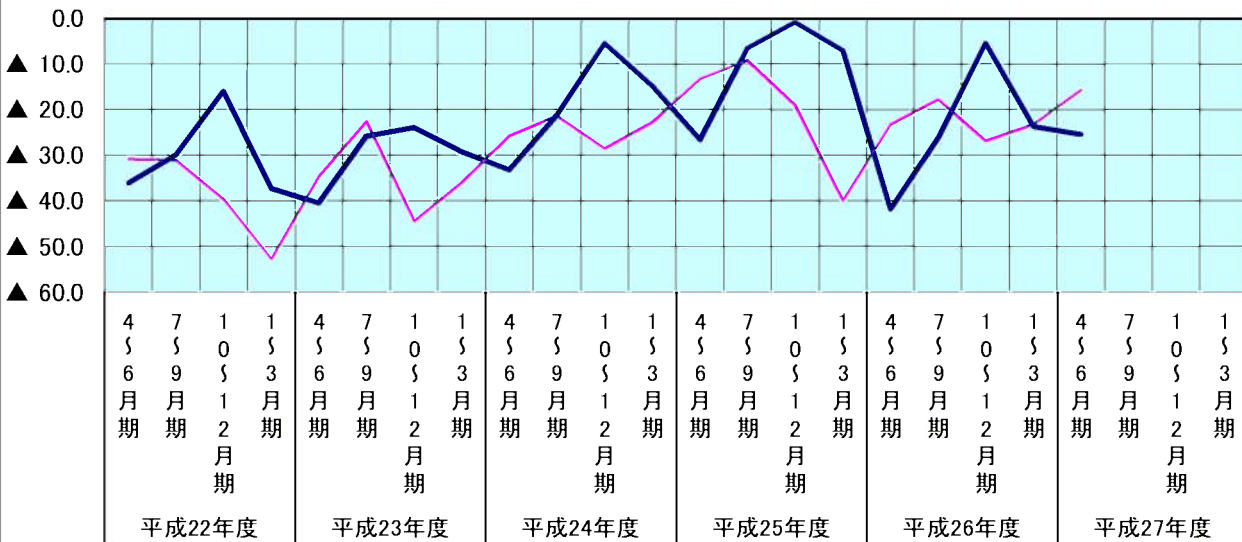
	前期に比べ	来期見通し
全業種	▲ 28.4	▲ 29.3
小売業	▲ 32.4	▲ 41.4
卸売業	▲ 35.7	▲ 25.0
製造業	▲ 21.2	▲ 18.2
建設業	▲ 33.9	▲ 32.7
運輸・交通	▲ 18.8	▲ 6.3
サービス業	▲ 14.3	▲ 22.2

(好転割合－悪化割合)

# 全業種

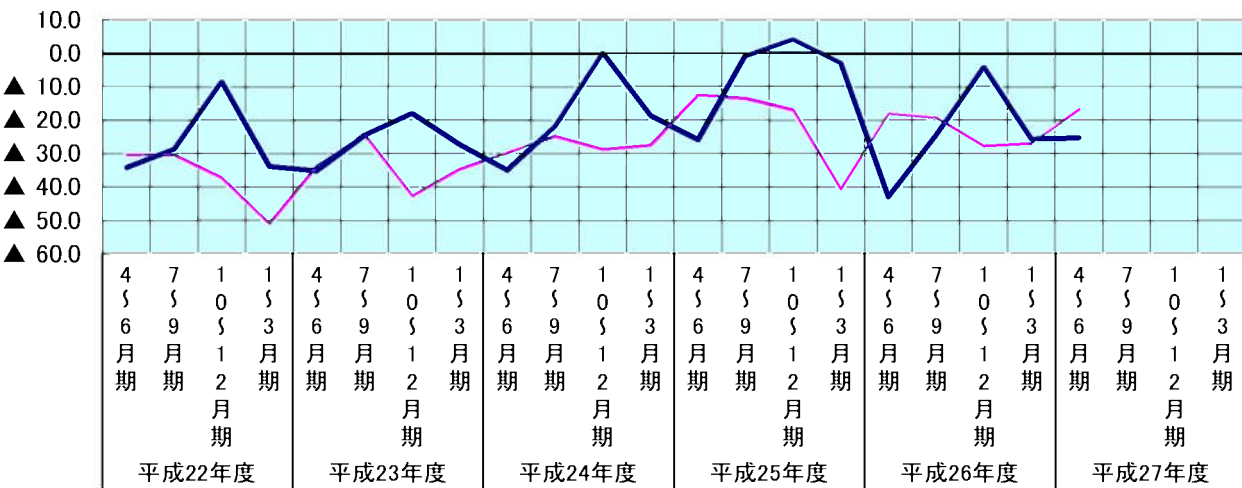
## 業況D.I.の推移

前期比 来期見通し



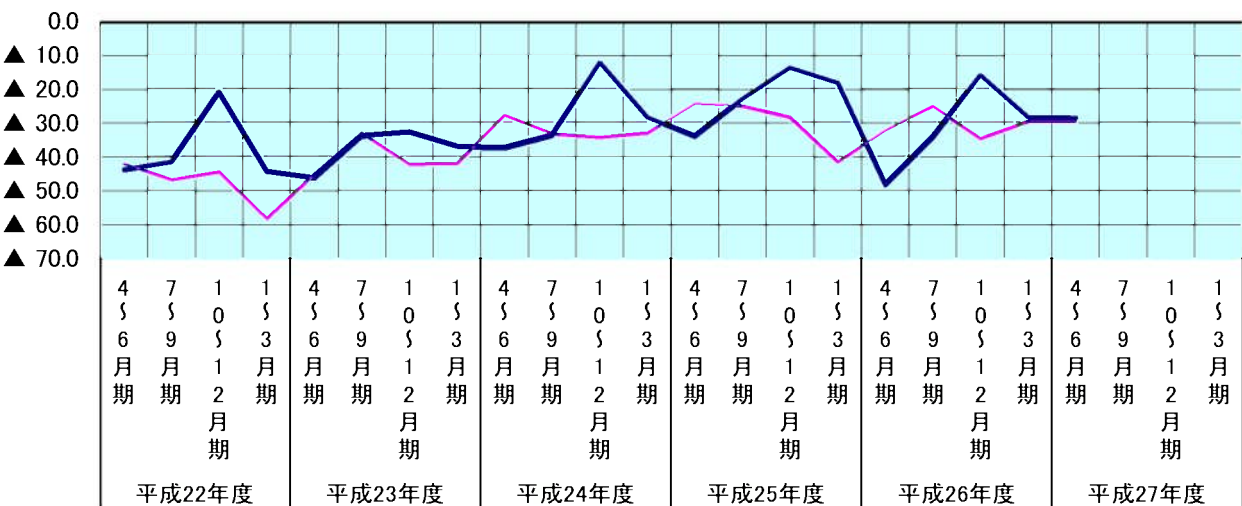
## 売上D.I.の推移

前期比 来期見通し
















## 採算D.I.の推移

前期比 来期見通し



【景気天気図】

業 種	項 目	業 況	売 上	採 算
小 売 業	4月～6月 実 績			
	7月～9月 見 通 し			
卸 売 業	4月～6月 実 績			
	7月～9月 見 通 し			
製 造 業 (工 業)	4月～6月 実 績			
	7月～9月 見 通 し			
建 設 業	4月～6月 実 績			
	7月～9月 見 通 し			
運 輸・交 通 業	4月～6月 実 績			
	7月～9月 見 通 し			
観 光 サ ー ビ ス 業	4月～6月 実 績			
	7月～9月 見 通 し			

景気天気図の説明					
					
大変良い	良い	まあまあ	少し悪い	悪い	大変悪い